



【 発信重視（私の生き様から） 】

- 私は、週2回を目安に3種類の校長だよりを書いています。それは、「**学びや 井波**（教職員向け）」、「**ふるさと 井波**（保護者・地域等向け）」、「**道徳だより『自分から〇〇をしよう』**（子供向け）」です。
- 私は、「発信」を重視しています。これまでの教職人生の経験（**私の生き様**）から得た「**発信のよさや効果**」を感じているからです。担任時代、学級だよりを毎日書いていたことがあります。基本的には、**子供や保護者に対する価値を見出す**ことですが、**自分自身に価値を見出す**ためでもありました。十分効果があったことも実感しています。ただし、今では時代も変わり、簡単には出すことができないのが実情です。
- 3種類の校長だよりは、**一人でも待っている人のため**に書いています。「学びや 井波」は、これまで私が得た**教育観を後輩に伝えたい、参考にしてほしい**という思いで書いています。それを毎回ファイルに綴じている教職員がいると聞いています。「ふるさと 井波」は、毎回見ている方やファイルに綴じている方がおられると聞いています。「道徳だより」は、いつも楽しみに見ていると伝えに来る子供がいます。内容的に乏しいかもしれないのに、ありがたいことです。
- 学校のホームページ（HP）で言うと、コロナ禍だからこそ、私は少なくとも毎日、最低一つは何らかの情報を発信することが大切だと考えています。**一つでよいから、毎日**です。学校HPも、様々な方が見ておられます。保護者の方が少しでも子供や学校の様子を知る、多くの方が井波小学校のよさを少しでも知るということで、学校に通わせる**安心感や井波小学校のよさ**を感じてもらえるよう願っています。
- 私が発信重視をするきっかけの一つが、第11代校長の四辻利弘先生の「**きびしいなかよし**（教職員向け）」と、「**風光る窓『学校だより』**（保護者・地域向け）」です。これに刺激を受けました。今後とも、情報発信の充実に努めたいと思います。



あいさつ運動（砺波ライオンズクラブ）